



Kuroda International
office and access
create the future

政党における政治参加

Kuroda International Foundation

Takeshi Kuroda

政党は、党綱領を整備し、村議会、町議会、市議会、県議会、国会へ、人材の公募とともに、党の基盤を整備する。党綱領は、すべての議員へ周知し、これを公約とする。党綱領は党本部において作成し、それらを公約として立候補する。

有能な人材は中央行政へ登用し、党の活動環境と国民へのアピールを行う。

政党は、国際社会における対話や協力を拡大し、交流と情報交換、政策の共有など可能性を行いたい。

選挙においてはどぶ板選挙を廃止し、対話と党綱領の周知における選挙へと移行する。

これらは党資金の友好的な活用を自己活動とともに行うことであり、これは、党が、すそ野を広げ、自己の基盤を整備し人材の登用と育成における党基盤を整備することである。使用資金の開示とともに、党の活動のオープン化と健全化を行う

党は国民との対話を基盤とし、自らの党綱領という施策を約束する。約束は必ずその履行を行うことを必要としなくてはいけない。